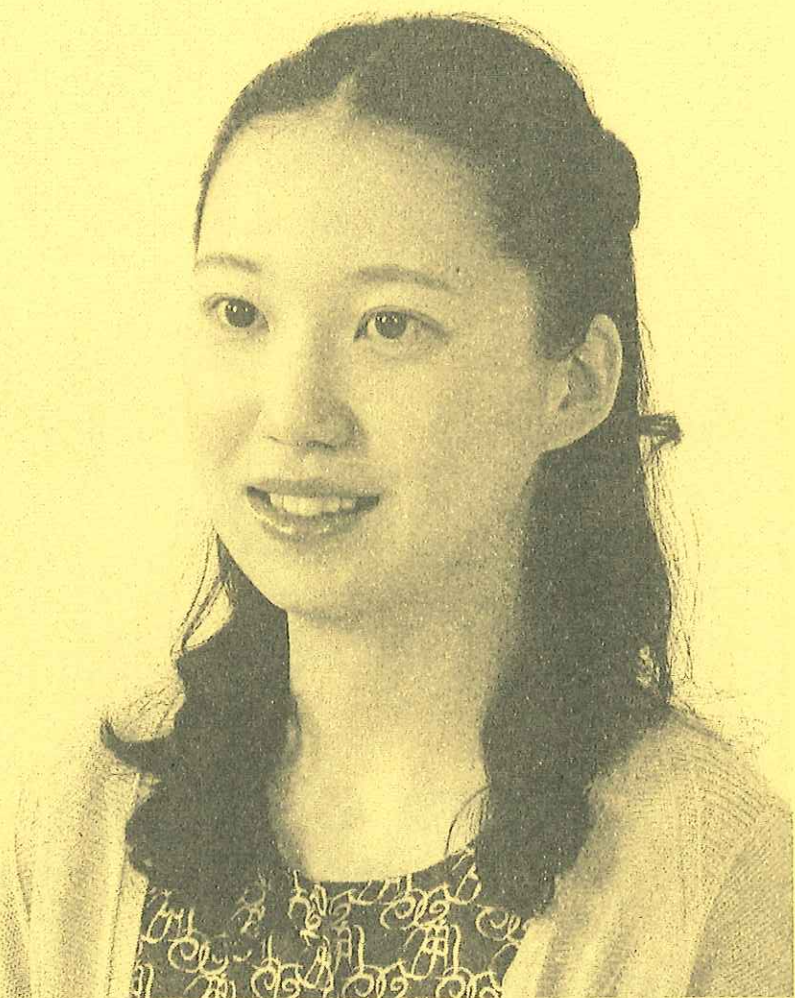


# 「校歌 その軌跡」

いまや学校が校歌を持つことは当たり前となっています。しかし実は、明治以来現在まで、校歌を作ることを定めた法令は存在しません。校歌はいつ生まれ、どのようにして広がっていったのか。そうしたことを歴史的な視点を踏まえながらお話しいたします。

日本学術振興会特別研究員 (PD)

すだ たまみ  
須田 珠生氏



## 日時

2023年 4月15日 (土)

13:30~15:00

## 場所

旭川市常磐館 2階講堂

## 定員

50名 (予約制)

## 講師プロフィール

1990年広島県広島市生まれ。5歳より北海道旭川市で過ごす。2009年北海道旭川東高等学校卒業。2019年京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了、京都大学博士(人間・環境学)。現在、日本学術振興会特別研究員(PD)。主な著書に『校歌の誕生』(2020年、人文書院)がある。

申し込みは3月22日(水)から、お電話にて受付ます。

※ TEL 0166-22-3334 まで

参加無料

お問い合わせ  
お申し込み

旭川文学資料館

070-0044 旭川市常磐公園1971-5 旭川市常磐館内 TEL/FAX 0166-22-3334  
※新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用・手指の消毒・検温にご協力ください